



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月6日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ヤマシナ

コード番号 5955 URL <http://www.kk-yamashina.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 堀 直樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 森嶋 誠一

TEL 075-591-2131

四半期報告書提出予定日 平成25年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,915	1.0	109	△5.8	123	5.3	97	△9.5
24年3月期第3四半期	3,876	△4.6	116	△17.8	117	△25.1	108	△32.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 99百万円 (0.8%) 24年3月期第3四半期 98百万円 (△37.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	0.70	—
24年3月期第3四半期	0.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第3四半期	11,730		8,932		76.1
24年3月期	11,573		8,902		76.9

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 8,932百万円 24年3月期 8,902百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.50	0.50
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.50	0.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	4.1	220	40.0	220	33.9	200	△6.5	1.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	143,611,765 株	24年3月期	143,611,765 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	4,461,405 株	24年3月期	4,461,389 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	139,150,366 株	24年3月期3Q	139,150,404 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による復興需要により緩やかに回復の兆しが見られたものの、欧州債務危機問題、中国及び新興国の経済成長の鈍化、近隣諸国との関係の悪化や円高の長期化等により依然として景気先行きに不確実性を有しております。

このような状況のもと、当社グループでは、米国における堅調な自動車需要やエコカー補助金等の政策効果等の恩恵を受けたものの、下半期は政府の経済対策効果や自動車需要の息切れ等により相対的に売上高の伸びは鈍化いたしました。

その結果、当第3四半期の連結業績は、売上高は3,915百万円（前年同四半期比1.0%増）、営業利益は109百万円（前年同四半期比5.8%減）、経常利益は123百万円（前年同四半期比5.3%増）、四半期純利益は97百万円（前年同四半期比9.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(金属製品事業)

上半期を中心に主要取引先である自動車業界における需要の回復の影響をうけ、金属製品事業においても受注が改善するとともに、生産方式を変更したことによる生産効率の改善効果により比較的堅調に推移いたしました。

その結果、売上高は2,478百万円（前年同四半期比7.5%増）、営業利益は177百万円（前年同四半期比17.7%増）となりました。

(電線・ケーブル事業)

電線・ケーブル事業においては、主力製品であるハーネスや組立装置の受注が伸び悩み、相対的に低調に推移いたしました。

その結果、売上高は1,268百万円（前年同四半期比8.9%減）、営業利益は26百万円（前年同四半期比44.7%減）となりました。

(不動産事業)

不動産事業については、既存物件の稼働率につき一定の水準を確保しておりますが、既存物件のメンテナンスコスト等の増加により、利益率は悪化いたしました。

その結果、売上高は166百万円（前年同四半期比0.7%減）、営業利益は76百万円（前年同四半期比13.1%減）となりました。

(その他)

その他事業は主として投資事業から構成されておりますが、安全性の高い資産に投資対象を限定すること及び一定の投資枠の範囲内で資金を運用することにより運用リスクの低減を図っております。

その結果、売上高は5百万円（前年同四半期比47.5%減）、営業利益は1百万円（前年同四半期比82.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.9%増加し、5,083百万円となりました。これは、貸付金が810百万円増加したこと及び現金及び預金が111百万円、受取手形及び売掛金が112百万円、たな卸資産が52百万円がそれぞれ減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.2%減少し、6,647百万円となりました。これは、建物及び構築物30百万円、機械装置50百万円がそれぞれ減少したこと及びリース資産が31百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.7%減少し、1,090百万円となりました。これは、短期借入金が103百万円増加したこと及び支払手形及び買掛金が99百万円、未払金が29百万円、賞与引当金が28百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて11.0%増加し、1,707百万円となりました。これは、長期借入金が126百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて0.3%増加し、8,932百万円となりました。これは、利益剰余金が28百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、「平成24年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,036千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,775,701	1,663,831
受取手形及び売掛金	1,680,894	1,567,903
商品及び製品	436,384	453,993
仕掛品	163,802	136,858
原材料及び貯蔵品	420,832	377,863
その他	367,588	883,568
貸倒引当金	—	△705
流動資産合計	4,845,203	5,083,314
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,352,506	1,321,798
土地	4,430,861	4,430,861
その他(純額)	642,198	587,129
有形固定資産合計	6,425,566	6,339,789
無形固定資産		
その他	52,883	67,883
無形固定資産合計	52,883	67,883
投資その他の資産		
破産更生債権等	1,829,045	1,153,542
その他	300,170	289,654
貸倒引当金	△1,879,045	△1,203,542
投資その他の資産合計	250,170	239,654
固定資産合計	6,728,620	6,647,327
資産合計	11,573,824	11,730,642
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	477,314	378,001
短期借入金	368,640	471,640
未払法人税等	19,322	19,670
賞与引当金	40,094	11,267
環境対策引当金	3,800	2,479
その他	224,103	207,895
流動負債合計	1,133,275	1,090,954
固定負債		
長期借入金	84,450	210,520
退職給付引当金	323,613	344,299
環境対策引当金	31,656	29,796
その他	1,098,102	1,122,895
固定負債合計	1,537,822	1,707,511
負債合計	2,671,097	2,798,466

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,900,400	3,900,400
資本剰余金	2,882,058	2,882,058
利益剰余金	846,302	874,433
自己株式	△131,719	△131,719
株主資本合計	7,497,041	7,525,172
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△942	375
土地再評価差額金	1,406,627	1,406,627
その他の包括利益累計額合計	1,405,684	1,407,002
純資産合計	8,902,726	8,932,175
負債純資産合計	11,573,824	11,730,642

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	3,876,507	3,915,893
売上原価	3,156,275	3,195,335
売上総利益	720,231	720,558
販売費及び一般管理費	604,058	611,162
営業利益	116,173	109,396
営業外収益		
受取利息	2,738	2,772
受取配当金	198	229
受取手数料	1,973	7,389
その他	18,285	19,600
営業外収益合計	23,195	29,992
営業外費用		
支払利息	14,720	12,627
その他	7,262	3,204
営業外費用合計	21,983	15,831
経常利益	117,385	123,557
特別利益		
受取和解金	—	2,000
その他	—	59
特別利益合計	—	2,059
特別損失		
固定資産売却損	307	1,633
固定資産除却損	1,088	3,854
営業所閉鎖損失	—	2,100
特別損失合計	1,396	7,588
税金等調整前四半期純利益	115,988	118,028
法人税、住民税及び事業税	7,974	20,321
法人税等合計	7,974	20,321
少数株主損益調整前四半期純利益	108,014	97,706
四半期純利益	108,014	97,706

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	108,014	97,706
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,755	1,318
その他の包括利益合計	△9,755	1,318
四半期包括利益	98,258	99,024
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	98,258	99,024
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。